

ねんせい ねんせい  
5年生・6年生

☆ <sup>もり こうま</sup>エカシの森と子馬のポンコ ☆



ここは、わたしの<sup>もり</sup>森。

すきなところへ、すきなように歩く。  
長老の木・エカシとふしぎなカメムシたちと一緒に暮らす自由の森。少女から大人になる子馬のポンコをやさしいまなざしで描く物語。

☆ サンドイッチクラブ ☆



たまご じゅくがよ しょうがく ねんせい  
珠子はダブル塾通いをする小学6年生。

ほんやりむかえた夏休みに、無心に砂像を作るヒカルと出会う。強烈な個性をもち、成績もトップクラスのヒカルは「戦争をなくすためにアメリカの大統領になる」という。家庭環境も性格も異なるふたりの少女が、たかひを受け入れ、まっすぐに世界と向きあっていく姿をさわやかに描く。

ほん かくがくねん ろうか  
本は、各学年の廊下においてあります。  
ぜひ、みなさん<sup>よ</sup>読んでみてください。

☆ おいで、アラスカ! ☆



12歳の少女パーケルと13歳の少年スフェンが主人公の物語です。ふたいが交互に、新学期の二週間のあいだに起こる出来事を語ります。そして、ふたいをつなぐものとして一匹のゴールデンレトリバー、アラスカが登場するのです。

いつ起こるか分からない。  
いまこの一秒になにもなくても、  
次の一秒になにか起こるかもしれない。  
じゃなかったら、そのまた次の一秒に。

☆ オランウータンに会いたい ☆



インドネシアに生息するオランウータン。熱帯雨林保護のシンボルになっているものの、野生での行動はほとんど明らかになっていません。20年近くオランウータンを追いつける著者は、時には20メートルを超える巨木に登り、時には夢中で追いかけてジャングルで迷子に。オランウータンの思慮深い目に魅せられた著者が、霊長類研究からわかった未来を作る知恵を、魅力的なフィールドワークを通して伝えます。